

みはし株式会社	青木 勇弥	埼玉県和光市白子3-26-43 tel:048-464-3112 fax:048-466-1034 http://www.mihasi.co.jp
西澤工業株式会社	西澤 康明	群馬県高崎市上並楼町445 tel:027-362-6234 fax:027-362-6462 http://www.nishizawakk.co.jp
株式会社本間工芸	本間 克典	神奈川県相模原市緑区長竹887-3 tel:042-780-0160 fax:042-780-0173 http://www.honmakougei.sakura.ne.jp/
株式会社大川工務店	大原 史弘	東京都目黒区緑ヶ丘2-15-13 国領ビル206 tel:03-3705-5605 fax:03-5701-0383 http://www.ohkawakoumuten.jp
桐野建設株式会社	桐野 温	埼玉県三郷市栄4-258-1 tel:048-954-6606 fax:048-954-6628 http://www.kirino-kensetsu.com
アルプス株式会社	原 康喜	東京都新宿区早稲田南町33 tel:03-3207-0006 fax:03-5272-0051 http://www.alps-co.com
ソリュート株式会社	奥 弘史	東京都千代田区東神田2-7-1 広部ミヤビル6F tel:03-5809-2815 fax:03-5809-2816 http://www.esg-japan.com
株式会社日吉屋	平山 大輔	京都府京都市上京区百々町546 tel:075-441-6644 fax:075-441-6645 http://www.wagasa.com/
株式会社ユニオン	吉田 幸司	東京都江東区白河2-9-5 tel:03-3630-2811 fax:03-3630-2816 http://www.artunion.co.jp
株式会社ドラフト	長塚 真唯	東京都渋谷区神宮前1-13-9 アルテカプラザ原宿2F/3F tel:03-5412-1001 fax:03-5412-1011 http://www.draft.co.jp/
株式会社和興	貴田 健大	東京都港区東新橋1-1-21 今朝ビル8F tel:03-6274-6222 fax:03-6274-6223 http://www.k-wakoh.co.jp/
有限会社原田左官工業所	原田 宗亮	東京都文京区千駄木4-21-1 tel:03-3821-4969 fax:03-3824-3533 http://www.haradasakan.co.jp/
Soranna Avenue株式会社	ソランナ マルコ	東京都大田区仲池上2-18-14 グランイーグルII-601 tel:090-8304-1458 http://www.sorannaavenue.co.jp
株式会社オーツ QUON TOKYO	西盛 正知	東京都港区港南3-4-27 WAREHOUSE2F tel:03-6433-1075 fax:03-6433-1076 http://www.otu.co.jp
株式会社SIXINCH. ジャパン	乾 敦雄	東京都文京区本郷2-35-10-1F tel:03-6801-6670 fax:03-6801-6674 http://www.sixinch.jp/
株式会社GLORY	申東照	東京都北区浮間4-23-25 tel:03-3969-2591 fax:03-3969-2592 http://www.gloryad.jp
有限会社Tommy's Works	田澤 淳一	東京都練馬区練馬4-15-23 パークサイドハイム205 tel:03-6764-1000 fax:03-6767-6434 http://tommys-works.jp
株式会社CROWN	所 奈津子	東京都港区北青山12-10-2B 1F tel:03-6479-5553 fax:03-3479-5554 http://www.area-japan.co.jp
株式会社藤田建築	小澤 一久	東京都台東区西浅草1-7-4 tel:03-3841-5021 fax:03-3841-6456 http://fujitakenso.jp
株式会社クラマステク. B	小渡 庄右衛門	東京都板橋区蓮根3-27-17 石井ビル3F tel:03-5948-7248 fax:03-5948-7249 http://www.kuramasu.co.jp
アルティ株式会社	北村 健志	東京都港区南麻布4-11-30 南麻布ビル1F tel:03-5449-2500 fax:03-5449-2920 http://www.arti-tokyo.com
株式会社オフィス空間	渡邊 浩志	東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト14F tel:03-5457-1333 fax:03-5457-1555 http://www.officetokyo.jp
株式会社サンズ	天本 健太郎	東京都港区浜松町1-20-8 山市ビル4F tel:03-6809-2725 fax:03-5733-5939
有限会社早瀬塗装工業	早瀬 竜也	茨城県常総市豊岡町内3836-1 tel:0297-27-6677 fax:0297-27-6678 http://www.hayasetsou.com
ルイスポールセンジャパン株式会社	後藤 謙太	東京都港区六本木5-17-1 アクセスビル4F tel:03-3586-5341 fax:03-3586-0478 http://www.louispoulsen.com
有限会社桐山製作所	桐山 時男	東京都荒川区東日暮里2-31-11 tel:03-3802-0005 fax:03-3801-1170 http://www.kiriyama.co.jp
株式会社PEC	宋 美善	東京都新宿区早稲田鶴巻町556 ラフィネ早稲田301 tel:03-6205-5646 fax:03-6205-5645
株式会社オオカワ	三浦 雄彦	埼玉県三郷市アーク2-711-1 tel:048-948-3300 fax:048-948-3320 http://www.ohkawaworks.com
クリヤマ株式会社 東京支社	神田 隆史	東京都千代田区神田駿河台3-4-3 龍名館本店ビル8F tel:03-3208-7883 fax:03-5298-7888 http://www.kuriyama.co.jp
新興プラスチック株式会社	松田 好目	東京都中央区京橋3-14-6 斎藤ビルディング1F tel:03-6263-0533 fax:03-6263-0534 https://trans-parency.jp
シンコールインテリア株式会社	上村 雅哉	東京都港区西麻布1-4-26 tel:03-3404-8184 fax:03-3404-3581 http://www.sincol-it.co.jp
株式会社CFノベルストーン	黒野 莉恵	東京都品川区南大井6-16-4 5階 tel:03-6721-9320 fax:03-6721-9340 http://www.nobelstone.co.jp
関西フェルトファブリック株式会社	貴山 毅	東京都千代田区東神田1-11-1 KFF BLDG. 7F tel:03-5835-6650 fax:03-5835-6654 http://www.kansaifelt.com
株式会社ノミック	井原 健介	東京都中央区築地3-7-10 JS築地ビル7F tel:03-3549-0155 fax:03-3549-0020 http://www.nomic-material.com
株式会社オーシマプロス	大島 亜季子	東京都目黒区下目黒2-16-11 tel:03-5759-5301 fax:03-5759-5302 http://oshima-pros.co.jp/
エービージャパン株式会社	金 兌式	東京都練馬区豊玉北3-25-2 tel:03-5946-3144 fax:03-5946-3146 http://www.ap-japan.jp
野原ホールディングス株式会社 CSカンパニー	二階堂 友美	東京都新宿区新宿1-1-11 tel:03-3355-4261 fax:03-3355-4262 http://www.nohara-inc.co.jp
株式会社アドヴァン	三森 武文	東京都渋谷区神宮前4-32-14 tel:03-3475-0281 fax:03-3475-0280 http://www.advanc.co.jp/
FSX株式会社	大塚 勉	東京都国立市京1-12-3 tel:042-576-9131 fax:042-572-3266 http://www.fsx.co.jp
株式会社クレーブラッツ	新山 裕一	神奈川県横浜市磯子区森5-21-15 tel:045-353-7891 fax:045-353-7893 http://www.kieeblatts.co.jp
株式会社スズキ	露木 一大	神奈川県小田原市延清204-9 tel:0465-38-1002 fax:0465-38-1003
株式会社サノ工芸社	山本 雄一郎	東京都葛飾区西亀有2-46-12 tel:03-5650-5448 fax:03-5680-0056 http://sanocraft.co.jp
株式会社アステック	内山 雅揮	神奈川県横浜市都筑区中川11-11 ハウスクエア4F tel:045-914-0026 fax:045-914-0030 http://ustech-jp.com
株式会社メイク	寺島 順一	東京都新宿区四谷本町14-1 第二田中ビル4F tel:03-3288-6275 fax:03-6273-2166 https://premiumjpros.jp/meikus/
株式会社モザイクジャパン	青木 久明	茨城県常総市水海道高野町2139-1 tel:0297-30-9152 fax:0297-30-9153 http://mosaic-japan.co.jp
株式会社エニスル	長谷川 孝太郎	東京都目黒区中目黒3-6-1 千陽アポロンビル9F tel:03-5577-3376 fax:03-5577-3379 http://www.enisuru.com
株式会社小松物産	宇田津 賢梨子	東京都台東区北上野2-11-14 tel:03-5827-3781 fax:03-5827-3780 https://www.komatsu-trading.co.jp
ゲーテハウス株式会社	香野 明穂	東京都中央区日本橋蛸薬師1-10-1 tel:03-3668-2451 FAX:03-3668-2457 https://www.goethehouse.com
デュラビットジャパン株式会社	川原 永嗣	東京都渋谷区恵比寿西2-8-4 平陽ビル6F tel:03-5428-4605 fax:03-5428-4607 http://www.duravit.co.jp
日鉄物産マテックス株式会社	大澤 光生	東京都港区新橋4-21-3 新橋東急ビル1F tel:03-5408-5538 fax:03-5408-5537 http://kohler-nssbm.jp/
栄進物産株式会社	三木 智彦	東京都品川区西五反田7-22-17 TOCビル9F tel:03-5719-7260 fax:03-5719-7266 http://www.eishin-kk.co.jp
グッドリビング株式会社	青木 亮	東京都豊島区池袋2-57-2 tel:03-5944-2758 fax:03-5949-2757
株式会社CGworks	金澤 勇輝	東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインスタワー 19F tel:03-6625-4796 https://cgworks.jp

話題の施設

「KITH TOKYO」ニューヨークを拠点とする「KITH(キス)」という店舗。スニーカーの神様ともいわれるデザイナー、Ronnie Fieg(ロニー・ファイグ)の直営旗艦店で、セレクトショップが東京・渋谷に2020年夏にオープンして、話題をよんでいます。店舗設計も本人のスケッチがベースに表現されています。

JCD
KANTO
Designers

2021
0331

JCD kanto publishing



賛助企業ブース @ JAPAN SHOP

2021 Mar.
3月9日 (火)
～12日 (金)
東京ビッグサイト
西展示棟

～JCDプロダクトオブザイヤー飛躍の一步～



JCDプロダクトオブザイヤー(以下 JCD POTY)は2004年からスタートし今年で第15回と節目の年を迎えますが、知名度や価値向上のために何が必要かという課題が従来からありました。この度、永井副理事長のかねてからのご尽力により、3月9日～12日の日本経済新聞社主催のジャパンショップ2020に「JCD PRODUCT OF THE YEAR」のブース名で出展が可能とお話を頂きました。

毎月開催している本部賛助委員会において出展自体の検討からスタートしましたが、一般の方へもJCD及びPOTYの知名度を上げることが重要であり、出展を前提にした議論を重ねました。まずは参加企業数が見えなかったため、賛助企業各担当者への正式募集の前に、出展の意向を確認、何とかならそうな感触はあった為、出展を決意しました。しかし、いざ募集をかけてみるとなかなか賛助から良い返答が得られませんでした。コロナ禍により費用対効果を見定める企業も多く、現状の厳しさを痛感した場面でもありました。それでも何とか周囲の賛助委員の末応募企業への参加要請の協力もあり、結果的には17社に賛同いただき、POTYの応募商品19点が集まりました。ただこの時点で小間数が4小間か6小間のどちらになるかは決まっておらず、予算、商品点数、小間数と複雑に絡み合い調整を図れるか不安でした。

各企業10万という参加費用で、装飾の費用を賄うという大枠でしたが、安易な装飾はJCDの名前に傷がつくので絶対に避けなければなりません。一時はブースデザインを正会員のどなたかに依頼し、装飾部材や施工は賛助企業で協力して実施できないか検討しましたが、段取りや管理を考えると労力もかなりかかるので断念し、永井副理事長からご紹介頂いたSUPER PENGUIN株式会社、竹村社長へブースデザイン及び施工を依頼しました。SUPER PENGUIN様は展示会のブースを専門にデザインする空間デザイン事務所ですが、単にブースをデザインするだけでなく、出展を成功に導くことをトータルにプロデュースされています。費用面もかなりご協力頂き本当に助かりました。

ブース位置は西ホールのアトリウム内、長いエスカレーターの真下の4小間で、当初は多少暗い感じでしたが、パラペットに照明を設置したことにより結果的に暗さを感じませんでした。また通路が広く多くの方が通る位置でよかったと思います。

会期中の接客スタッフは、出展した賛助企業を中心に毎日午前と午後に分け、日々4名から6名程度で対応しました。竹村社長から接客スタッフの立ち位置や声のかけ方などのアドバイスを頂き、スタッフ一同「なるほど」と目から鱗の場面もありました。来場者にはブース説明に加え、他社の商材に関し深い説明はできないものの、簡単な説明と商品パンフレットの配布や名刺を頂くなどの出来る限りの対応となりましたが、他企業の商品を知ることは賛助同士の結束にも繋がるので、今回を機にさらに委員会が盛り上がるものと期待しています。

また展示スペースの一角にJCDのパンフレット、賛助企業の申込書を設置しました。相応の部数を準備していたのですが、嬉しいことにパンフレットの減りが早く3日目に補充が必要でした。

来場客にJCDをご存じか確認しましたが、業界人であっても残念ながらJCDの知名度はまだまだ低いとは感じましたが、逆にパンフレットの減りが早かったのも興味の表れだと思います。

会期終了後に各企業、委員会メンバーへアンケートを実施しましたが、出展して良かったとの声が多く、成功!と言ってよいかと思います。しかしながら次回に活かせる改善点や反省点も色々ありますので、JCD POTYが年を重ねるごとに存在感が増すよう引き続きトライしていきたいと思っています。

JCD POTYをより盛り上げる為に、今年度は応募時期、評価方法などを変更し実施致します。

最後となりましたが、今回のジャパンショップ出展に多々ご協力、助言を頂きました方々へこの場をお借りし改めて御礼を申し上げます。深謝です!今後とも宜しくお願いいたします。

賛助委員長 羽岡斉明



SKWイーストアジア株式会社/KEIMコンクリータル 不二サッシ株式会社/アルビームプラス 光壁 ケイミー株式会社/平型屋根用スレート「グランネクスト シンプル」 ケイミー株式会社/SOLIDO typeM

株式会社アベルコ/Maristo Collection 株式会社オーツー/Element 株式会社カンディハウス/EIGHT LUX D アームチェア 株式会社サンポール/オクボラード VT-550M



展示出品 17社 19商品

- SKWイーストアジア株式会社..... i-Mesh
- SKWイーストアジア株式会社..... KEIMコンクレタル
- ケイミュー株式会社..... グランネクスト シンプル
- ケイミュー株式会社..... SOLIDO typeM
- ソリュート株式会社..... SAJパネル
- パナソニック株式会社
- ライフソリューションズ社..... TOLSO BeAmFree
- 株式会社Luci..... ルーチ・エフロ
- 株式会社TNコーポレーション..... デルフロア
- 株式会社アベルコ..... Maristo Collection
- 株式会社オーツー..... Element
- 株式会社カンディハウス..... EIGHT LUX D アームチェア
- 株式会社サンポール..... オクボラード VT-550M
- 株式会社ニップコーポレーション..... コルクウォール
- 株式会社プラン・ドゥ・モトハシ..... Pebble SHEET
- 株式会社モザイクジャパン..... クリスタルブリック
- 株式会社平田タイル..... SHUI COMFORT MINIMO
- 新興プラスチック株式会社..... MAGNORIA/A
- 不二サッシ株式会社..... アルビームプラス 光壁
- 有限会社原田左官工業所..... 版築かまど

新興プラスチック株式会社
/MAGNORIA/A



ソリュート株式会社
/SAJパネル



株式会社TNコーポレーション
/デルフロア



株式会社Luci/ルーチ・エフロ 株式会社平田タイル/SHUI COMFORT MINIMO 有限会社原田左官工業所/版築かまど 株式会社ニップコーポレーション/コルクウォール



“SHINKA”

2021年はJCD創立60周年です。
JCDの歩みは「進化」「深化」「新化」から新たな創造「真価」へ。

JCD

一般社団法人 日本商環境デザイン協会 (JCD)

会員の近況報告



上、右写真共：植田正治写真美術館 設計は建築家・高松伸氏。photo by Atsushi Nakamichi / Nacasa & Partners Inc. 写真集「木魂すもの」発行元が破綻のため絶版。



上、右写真共：Lane Crawford Yintai Beijing 設計はYabu Pushelberg。photo by Sohei Oya / Nacasa & Partners Inc with John Pawson & Deyan Sudjic in London

「私と写真、そしてやりたいこと」



photo by Atsushi Nakamichi / Nacasa & Partners Inc.

大原 信子 (おおはらのぶこ)
株式会社ナカサアンドパートナーズ
Marketing Director

神奈川県川崎市生まれ。ビジネス系短大卒業後、医療メーカーで市場調査や新規事業企画などの業務に携わり、ソフトウェア関連企業や通信関連企業にてマーケティングや広報業務に携わる。東京工芸大学で1年間の写真学生生活を経て、2003年4月ナカサアンドパートナーズ入社。メディア対応や海外クライアントとの交渉から社内マネジメントまで多岐にわたる業務を担当。2018年よりJCD正会員、2019年より日本空間デザイン賞実行委員会メンバー。

写真との出会い

私が写真に興味を持ち始めたのはソフトウェア関連企業に勤め始めた頃でした。当時、担当していた製品のひとつ米国製の写真素材集があり、その製品には風景や日常やビジネス・スポーツシーン、食べ物やグッズなど様々なテーマで、全部で何万点もの写真が収録されていました。その製品の販促マーケティングを考えながらも、数々の美しい写真を眺めているうちに、「どうやってこんな風に綺麗に撮れるんだろう?私にも撮れるんだろうか?」と思うようになり、家電量販店で店員さんオススメの使いやすそうな一眼レフ35mmフィルムカメラを購入して、散歩がてらに色々と撮り歩いてみました。しかし写真の知識もカメラの知識も何にもないので、ただバシャバシャとシャッターを切るだけの無駄遣い。やっぱり誰かに写真の基礎を教えてもらわなきゃと思いつき、プロラボ主催の写真教室の門を叩いたり、美大主催の社会人向け写真教室に参加したり、気がいたら自宅は機材など写真グッズであふれ、そのうち写真仲間ができてグループ展を開催したり、仕事をしながら趣味の写真活動をするようになりました。

社会人から一転、写真学生に

趣味の写真を続けながらも転職が訪れます。当時広報担当として勤めていた通信関係の会社が業績悪化で広報宣伝予算がゼロになり、私は広報ではなく別部署のお手伝いをすることに。やりたい仕事ができずにこのまま過ごすよりも、好きなことに没頭してみようと思い、それで進んだのが、東京工芸大学の定員20名の芸術別科・写真技術専修というコースでした。社会人を一旦お休みし、写真学生になると決意。家族や友達に話したら「大丈夫?収入なくなるし、そのあと社会復帰はどうするの?」と皆呆れ顔で「だったら夜間の専門学校で勉強して昼間は働けば?」というご意見も。確かに不安はたくさんありましたが、写真ときちんと向かい合いたいと

いう気持ちが大きく、そのためには写真にどっぷり浸かる生活をしてみたいと思ったのです。東京工芸大学の芸術別科は今も存在ませんが、2年制短大プログラムを1年間に集約した特別コース。高校を卒業したばかりの初々しい人もいれば、私のように社会人だった人や隠居生活のご高齢者もいました。授業は月曜から金曜の朝から夕方までたっぷりあり、写真の歴史やカメラの基礎的なことから、モノクロプリントなどの実技、時には著名な写真家のレクチャーなど、様々な授業がありました。撮影課題も多く、作品講習会では先生や生徒からの辛口な意見が飛び交ったり。とにかく毎日写真漬けで、それが私には居心地の良い世界でした。学生生活が終わりに近づき、卒業制作のため暗室に籠っていた時、担当の先生から「卒業後はどうするの?」と聞かれ、就職活動を何もしていない自分は焦ってもどうにもならないので「派遣社員が何かで職探します」と答えると、「あなたに向いてる仕事だと思うんだけど。会うだけ会ってみたら?」と紹介されたのが我が社の副社長・中道でした。東京工芸大学出身の中道は「写真のことがわかって、英語コミュニケーション能力があって経理などの事務仕事ができる人がいないか?」と先生に相談していたのです。

写真家・植田正治に導かれて

どんな会社かも知らず、先生に言われるがままに訪れた当時の事務所は南麻布の古い一軒家で、2階の仲佐ルームで面接。私は建築・インテリア業界のことが全く分からず自信がありませんでした。けれど仲佐は「写真が好きなんですよ?それでいいじゃん」と。その仲佐の部屋の入り口横の壁に1枚のポスターが貼ってありました。それは鳥取県・大山の麓の「植田正治写真美術館」のポスター。私が大好きな写真家・植田正治、その作品を観るために品川から夜行バスに乗って年に数回は美術館に足を運んでいたこと、

美しい風景に溶け込む美術館の雰囲気は何度見ても感動することを伝えると、「そのポスターの写真は撮ったのは俺だよ」と答えたのが中道です。驚きのあまり飲んでいたコーヒーをこぼすようになりました。自分が何度も見ていたポスターやカタログに使われている写真がこの会社のものであったのかと。そんなご縁で入社することになりました。

オープンラッシュとともに

私が入社した2003年の春は六本木ヒルズ開業など大きな商業施設が続々とオープンで、撮影スタッフは超多忙時期。私も事務作業に追われる日々の中、各カメラマンがどんな仕事をしているのか、クライアントがどんな方々なのかなど、覚えることが山のようにあって、頭の中はパンパンでした。忙しい毎日を送る中でも、趣味の写真活動は継続していて、ずっと撮り続けていた日本海に面する山陰地方の写真作品を形にしようと、都内のギャラリーを借りて2004年に個展を開催することにしました。仕事をしながら個展の準備に明け暮れていた時、出版社から「写真集を出しませんか?」と声をかけられます。しかし出版費用の約半分を自分で出さなければなら

ないという条件付き。大学の学費もかかっていたし、さらに個展開催も決めてしまっただけなのに非常にキツイ状況。ですが、自分の作品が書籍になるなんて、そんな魅力的で嬉しいことはありません。数日悩んでから、出版社に電話して「個展が終わってからのスタートでもよければ」と正式にOKの返事をしました。私が写真集を出すと聞いた我が社のスタッフたちは「うちのカメラマンの誰一人写真集を出したことないのに、新入り事務員の大原さんが?」と苦笑していましたが、かくして2005年の春に我が社で初めて個人の写真集を出版。そのタイトルは個展と同じく「木魂すもの (こだますもの)」。山陰地方を数年間かけて心の赴くままに切り取った心象風景。「自分は何か撮りたいんだろう?」と社会人から写真学生になった私。その写真集を出したことで活動の一区切りを迎えました。

その先を想像する

入社して数年が経ち、カナダのデザイン事務所、Yabu Pushelbergの担当者とメールでやり取りをしていた時、ハッと気づかされることがありました。「narrativeな写真、切り取られた先に続く物語を感じられる写真を撮って

欲しい」というリクエストを受けたのです。そんな依頼は初めてで、写真を見る人がその空間を思い描いて頭の中で作り出すストーリーがいかに大事なのかと、ものすごく勉強になる一言でした。その難題を解決するのは私ではなく撮影チームと画像処理スタッフの腕の見せ所。クライアントが求めること以上に写真を仕上げる我が社のスタッフには頭が下がります。そして私は人とのつながりを築く上でも想像することが大切だと思うようになりました。私はカメラマンでもクリエイターでもありませんが、自由奔放に想像します。「この人とこの人が繋がったら、何か面白いモノ・素敵なモノを生み出してくれるんじゃないかなあ」と。そうやって、自分がネットワークの中継ハブ装置みたいにと人と人をつなぐ役割になることが私の理想。JCDを通じた活動でも自分がそんな役割を担えたらと思っています。最近はずっかり一眼レフカメラを握らなくなりましたが、その代わりに?ゴルフクラブを握りながら、いろんな人とコミュニケーションの輪を作ることを楽しんでいます。



with Yabu Pushelberg in Milano



with Alan Chan in HK



with Tony Chi in New York

「ぼくの(わたしの)部屋 が進化した!!」

Soda委員会委員長 新藤 力
シンコールインテリア株式会社 神宮寺慶子
シンコールインテリア株式会社 野島瑠夏
ゲーテハウス株式会社 香野明穂

今回は 12/19(土) 江戸川区立第二小学校 (4年生129名対象) の
模様をお知らせいたします。

参加講師は10日前から会食の禁止・毎日の検温など生活管理を徹底していただきました。
窓を全開にした教室が印象的でした。

今回初めてワークショップに参加をさせていただきました。

以前からこのワークショップには興味があり参加してみたいと思っていました。私は小学生の時、親に連れられて週末の度にワークショップに行っていました。子どもの頃の記憶ながらとても楽しかった思い出があり、大人になってまた別の立場から参加できるのはとても良い機会でした。わたしが子どもの時に味わったあの高揚感を、今回のワークショップで一人でも多くのお子様感じていただけるようお手伝いしたいと思います。

今回のワークショップのテーマは「自分のお部屋」でした。

事前情報として小学4年生で様々なお子様がいて聞いていました。普段の生活で小学生と関わる機会がない私は、勝手なイメージですが「鬼滅の刃」など流行りのアニメキャラクターから連想されるようなお部屋を作るのではないかと考えていました。ワークショップが始まり、一人一人に声をかけながら「自分のお部屋」のイメージを聞いて回りました。そこで驚いたのは皆がそれぞれ作りたいものをイメージできていることでした。先生の指導もあつてのことかもしれませんが、キャラクターがテーマの作品は一つもなく「お金持ちの部屋」「かわいいを

えた部屋」「雲の上の部屋」「家電が沢山ある部屋」など、夢のあるものから現実的なものまで多種多様でした。子どもたちの熱くテーマについて話す様子を見て、最初は「お手伝い」の気持ちで参加をしていましたが、次第に一緒に作品を作る気持ちでのめり込んでいる自分がありました。

最初は緊張からなかなか話してくれない子もいましたが、次第に向こうから声をかけてくれるようになり、自分自身で見つけてきた素材の自慢や、イメージが形にできないと意見を求めてきてくれるようになりました。その姿は皆とても楽しそうで、同時に私自身のエネルギーにもなりました。

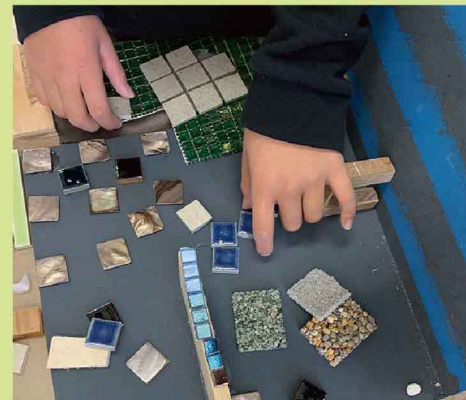
委員会の活動目的である「次世代を担う子供達にデザインの意識を高めてもらうこと」を実感できるワークショップでした。今後活動を通して私も「次世代を担う子供達にデザインの意識を高めてもらうこと」を体現していきたいです。

コロナ禍により新たな生活様式が求められ、今までできていたことが難しくなることもありますが、デザインの意識を高めるために出来ることは多々あると思うので、より多くの人に活動を知ってもらい、その先の子どもたちへ伝えていく手助けができればと思います。

シンコールインテリア株式会社 神宮寺慶子



教室の風



初めての SODA委員会の活動に参加させて頂きました。

久しぶりに 小学校に行くということでわくわくしていた気持ちと私のような新人に何か役に立てることがあるかなという不安な気持ちが混在していましたが、楽しく貴重な経験になりました。

全体を通して感じたことは同じ課題に取り組んでいても生徒さん1人1人に様々な個性があり面白いということです。

フリールをたくさん使いお姫様のような空間をつくる生徒さんや、このまま住めるのではないかとというくらい忠実に内装や家具を再現して空間を作る生徒さん、中には「大金持ちの家」というコンセプトで金色のマテリアルだけを使いきらっきらの空間を作る生徒さんなど同じ作業をするにあたっては様々な活動を通して私も「次世代を担う子供達にデザインの意識を高めてもらうこと」を体現して

いきたいと思います。そんな中、私は一人の女子生徒さんの作業を一緒にお手伝いさせて頂き部屋の中にハンモックを一緒に作ることにしました。

「よし、作るぞ」となつてはみたものの、私自身ハンモックなど作ったことは今までにありませんでした。とりあえず人が乗る部分に使う布が必要だねということでカーテン生地を選びに行ったのですが思うように行かず悪戦苦闘。

このまま何も完成できず今日が終わってしまうのは悲しいと思い、ほかのSODAメンバーの方に相談しました。相談させて頂いたその方はあっという間にハンモックを作ってしまう、「こうやって作ればハンモックの形になるのかすごい!」と生徒さんと私で大興奮でした。生徒さんから「もっと面白い空間にしたい」というご要望を頂きハンモックの他に壁面にモザイクタイルで額縁を作るなどの装飾を提案しました。楽しそうにモザイクタイルを貼りつけている姿を見てこちらも嬉しい気持ちになりました。

私自身、図工や美術などの時間が好きでしたが、大人になるにつれて自分で1から考えて実際に手を動かし、ものを作るという機会は少なくなると感じました。だからこそこの活動のように小さい頃から自分で考えて何かを表現する機会は本当に貴重であり大切なことだと思いました。

SODA委員会の活動に参加させて頂き普段の生活では気づかないようなことにたくさん気づかされ勉強になりました。このような素晴らしい活動に参加させて頂きありがとうございました。

シンコールインテリア株式会社 野島瑠夏

昨年JCD関東支部の賛助会員に入会し、参加させていただくのを楽しみにしておりましたSODA委員会。昨年の活動はコロナ禍ということで、スケジュールや運営方法の調整断念せざるを得ないワークショップもあった中、12月に行われました小松川第二小学校でのワークショップに初めて参加させていただきました。

同校の4年生の図工課題のテーマ「ぼくの部屋わたしの部屋」当日は、すでに一人一部屋ずつそれぞれ製作したお部屋の外郭が机の上にあります。壁に色を塗ったり、2階建てにしたり、トイレやお風呂を完備していたり。

自分の作りたいお部屋のテーマを決めてまずはイメージを設計図にしたとのこと。ワークショップ当日は、実際の店舗づくりで使われるたくさんの素材から好きなものを選んでさらに創作。これは、子供達にとつてかなりわくわくですね!廊下にすわりと並べられた、キラキラのタイルや木材、色とりどりの布石…。私も小学生だったら大興奮です!大きな板や木材はお部屋の大きさに合わせてカットしなくてはいけません。のこぎりなどの刃物は危険かな?と思ったのですが、先生に確認すると大丈夫とのことでしたので、扱い方を教えてあげてサポート。

最初は恐る恐るだった子も、おしまいはお

友達のを切ってあげたり小さな椅子の部品を切り出したり、「俺みんなの切っけてるんだ〜」とすっかりお手のものに。自分でやってみると大きな経験です。

また、ボンドではくっつかない不安定な形のもの固定するにはどうすればいいかを考えている子。粘土で固定したらよさそうだけど自分の粘土は使い果たしてしまったそう。そこで、何か代用できるものをプロの素材から探しに行くことに。これでこうしたらできそう?と一緒に考え、あれこれ試して、結果、見るたびに形状が変わるアクロパティックな装飾になりました。つまり固定しない!笑 道具は使いよう!設計図どおりでなくてもいい!という体験。

初めてのSODA活動、こうしたらどお?とついつい自分もやりたくなくなってしまふ気持ち、これってどうしてこんな風に考えたの?と聞いてみたい気持ちをぐっとこらえて見守り、手助けするように心がけつつ、結果とてもわくわくする時間でした。

子供たちのキラキラした創造と、「もう終わり?」という声印象的でした!

また次回の活動に参加させていただくのを楽しみにしております。

ゲーテハウス株式会社 香野明穂





「あのころ...」

重鎮のデザイン回顧録

2000年 バリ APSUDAに参加

2000年10月バリでAPSUDAの大会が行われ、日本からは、JCD、JIDを合わせて50名が参加しました。

JCDからは、20名が参加しました。大会のメインは、それぞれの国の各団体から選ばれた講師の日頃の成果が発表されました。

JCDは、ライティングデザイナーの面出薫さんをお願いしました。

無事、各団体の発表を終え会場を出ようとするとインドネシアの業者が待ち構えていて、サンプルを手に持ちきれんばかりに渡されました。帰りのこともありなるべくもらわないようにしていましたが両手にいっぱいサンプルのカーペットやら、メモ帳やら、訳の分からないものがたくさんありました。地元

のメーカーもこの機会に各国のデザイナーの自社の製品を売り込もうと真剣であった

に違いありません。

その後行われたパーティーは会場を移しホテルのような山の中腹で行われました、各国各団体の紹介があり、それぞれ民族衣装で参加していました、日本は浴衣とハッピーでした。

7時頃始まったパーティーは盛り上がり一向に終わる気配はありません。私は、韓国のCSDの女生徒と協会のバッチを交換しましたが、そのバッチは、今だにまだ持っていますが、その女性がどんな顔をしていたかは、覚えていません。いろいろなバリ料理が出ていましたが、それほど美味しかった記憶はありません。そのパーティーは夜中の2時くらいまで続いた記憶があります。

まあ随分前のことで記憶はさだかではないのですが、みんなでホテルに泊まり毎晩大騒

ぎした記憶はあります、ホテルと言っても民宿みたいなところでしたがとても快適なところでした。プールがありまして、帰ってくると暑いので、シャワーを浴びずにプールでひと泳ぎしました。バリの民宿は、結構良くできていてなかなかインテリアデザインもしゃれたものでした。トイレトペーパーなどの小物も良くできていて全てがアートの世界でした。亡くなった北海道支部の間宮明雄さんのバタフライで上手に泳いでいたのが思い出されます。

泳いだ後、夕食を撮ることが多かったです。夕食の後はプールサイドで皆で大騒ぎでして、あつと言う間にホテルの酒を飲み干し、隣のホテルに買いにゆきました。バリは、酒税が安いのがジョニ黒（本物がどうか分かりませんが）などがそれほど高くなく、

隣のホテルの酒も飲み干してしまいました。毎晩大騒ぎしていたことが記憶に残っています。幹事の野村武彦さんが大ノリで大声を出して神田川を毎晩歌っておりました。私はそれを煽った方ですが、『野村さん、とても楽しい時を過ごさせていただきました。バリには、蚊がおりませんでした。中には、腰に下げる蚊取り線香を持ってきた人もいましたが、蚊がいないので滑稽でした。今は亡くなられた杉本貴志さんは、武蔵野美術大学の学生を大勢連れてきました。皆さん本当に楽しかったようで、その後、私は個人的にバリを観光で訪れましたし、飯島直樹さんも家族を連れて行ったようなことを伺いました。

みなさん是非、一度バリへ行ってみては、いかがでしょう。何が魅了って、物価が日

本の十分の一ぐらい安いことです。朝食は200円くらいで十分な食事ができますが、街中で食べる食事はあまり美味しくないの

で、朝食がしっかり食べられるホテルをえらぶとよいとおもわれます。あまり冷蔵庫が完備しておらず朝食のジュースでお腹を壊す人もおりました、皆でツアーに出かけて、昼食にでたジュースでお腹を壊し、動けなくなりそのツアー先、皆で1時間ほど待った経験もありました。



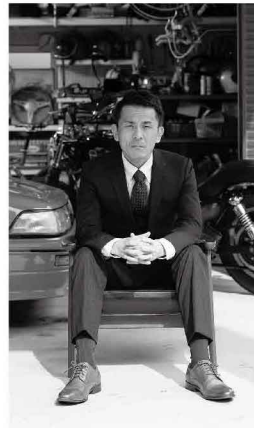
加藤博正 (かとうひろまさ)
インターコース代表
東京モード学園講師、商業施設技術団体連合会
理事、機関誌「商業施設」編集長



北陸支部が再発足!

北陸支部長 木村 嘉秀

お陰様で昨年、正式に北陸支部を再発足させる事が出来ました。一重に皆様のご協力があったの事と感謝申し上げます。全国の支部長の中でも私が一番若年とお聞きしました。北陸支部発足に賛同して参加して頂きましたメンバーは私と同年代の方も多しに、ありがたい事に地域を代表する諸先輩方にも参加頂きました。昨年はキックオフという事で大々的にスタートさせたのですが、新型コロナ感染症のおかげでほとんど活動が出来ませんでした。しかし3月27日に支部になって初のイベント「空間デザインフォーラム」を開催出来ました。JCD、DSA、SDA3団体合同のトークイベントで、初のオンライン開催でしたが、小坂竜副理事長に参加頂き、無事に終える事が出来ました。各企画の実行委員と委員長も選任しまして、今期のイベントカレンダーも作成しました。今後は引き続きデザインフォーラムを中心に、学生向けのデザインインターンや相互活動発信など交流と啓蒙活動を進め賛助会員さんも増やしたいと思えます。新しい支部らしい活動を通して、北陸にも良いデザイナーがいるという事を発信していきます。



これから生き抜く空間デザインのちから

Design Forum 2021

2021.03.27(土) 15:00-17:00 オンライン配信

Speakers

- 武蔵 淳 (Mutsu Jun)
- 小坂 竜 (Kosaka Ryū)
- 山口久美子 (Yamaguchi Kumi)

https://designforum-hokuriku2021.jimdofree.com



Pebble SHEET

左官洗い出し仕上げ・ペブルシート施工

既存面上から、施工可能。短工期で施工します。

株式会社プラン・ドゥ・モトシ
〒177-0042 東京都練馬区下石神井3-9-10 ガーデンハウス・ペル石神井1-101
TEL.03-5923-6505 (代) FAX.03-3904-1920
info@plando-group.co.jp

MEGA.Group

BELL FURNITURE

株式会社ベル・ファニチャー

店舗・商業施設用家具のエキスパート

【本社ショールーム】
〒232-0014 神奈川県横浜市南区吉野町4-17-3
TEL:045-252-1411

【渋谷ショールーム(予約制)】
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1
渋谷マークシティウエスト14階
株式会社オフィス空間内 TEL:03-5457-1333(担当:神崎)

SANITIZER STAND

消毒液スタンド ペダル式

UNION ARTWARE

UDH320-SIL シルバー
UDH320-PWH ボールホワイト
UDH320-MBK ミストブラック

www.artunion.co.jp

UTパネル

Ultra Thin Panel

内装石張り工事の常識を打ち破る、極薄天然石とFRPの複合石パネル。

2mm~5mm厚にスライスした天然石材
最薄3.5mm
FRP(ガラス繊維補強エポキシ樹脂)

○極薄・超軽量 / 2~5mm厚の天然石とFRP基礎を張り合わせた超軽量複合パネル。厚さも最薄3.5mm、軽いから運搬費の軽減にもつながります。
○美しい仕上がり / 原材料は、大理石や御影石などの天然石。見ても触れても無垢材と変わらない美しい表情を実現。
○要望に応じた加工 / 工事内容に応じ、最大700mm角までのパネル化が可能。さらに、色彩や模様をつながり加工など、細かなオーダーにも柔軟に対応。
○すぐれた経済性 / 特にリフォームの場合、既存の壁・床の仕上材を取り除くことなく、上から張れるので施工期間を短縮でき、トータル工事コストも軽減。

石のソリューションカンパニー

ソリュート株式会社
〒101-0031 東京都千代田区東船場2-7-1 (広都ミヤビル4F)
TEL.03-5809-2815 FAX.03-5809-2816
http://www.esg-japan.com



見付15ミリの“極細”フレーム

SLIM FRONT 外美 SOTOMI 内美 NAKAMI

昭和フロント株式会社
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-7
TEL.03-3293-6721 (営業推進部)
https://www.sfn.co.jp

LUMINA

Daphne LED table

Designed by Tommaso Cimini

LED 9W(2700K)

LUMINABELLA

ルミナベッラ東京 東京都品川区東五反田 5-25-19 Tokyo Design Center 4F
www.luminabella.jp

左官

特殊左官工事 HARADA SAKAN

SAKAN LIBRARY 本社1Fショールーム

有限会社 原田左官工業所 TEL: 03-3821-4946 FAX: 03-3824-3533

〒113-0022 東京都文京区千駄木4-21-1
E-mail: sakan@haradasakan.co.jp
homepage: http://www.haradasakan.co.jp

関東支部 新入会員・賛助会員



藤井 文彦
株式会社ファン 代表取締役
〒153-0043 東京都目黒区東山3-4-6-4F
TEL:03-6303-0238 FAX:03-6303-0239 E-mail:fujii@fan-inc.com URL:http://www.fan-inc.com



野中 さくら
Atelier36.5°C 主宰
〒190-0003 東京都立川市栄町4-35-24
TEL:080-1351-3510 E-mail:atelier36.5.c@gmail.com URL:https://www.atelier365.design/
主な業績 1."みなと科学館企画展～みんなで作るたべものかたり"(展示会、虎ノ門、デザインディレクション、2020年9月)、2."株式会社TFS"(オフィス移転、新宿、デザイン及び設計、2020年)、3."株式会社ストーリーテリング"(オフィス、五反田、デザイン及び設計、2020年)、4."株式会社アクア"(オフィス、新宿、デザイン及び設計、2021年)、5."株式会社シナリー自由が丘店"(サロン兼オフィス、自由が丘、デザイン、2020年)



竹村 尚久
SUPER PENGUIN株式会社 代表取締役
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-10-50 SEED花房山405
TEL:03-6417-4497 FAX:03-6417-4498 E-mail:takemura@superpenguin.jp URL:https://www.superpenguin.jp/
主な業績 展示会ブース:JAPANSHOP2021/IDMブース:NIPPON QUALITY(ギフトショー・中小企業基盤整備機構)・石川県産業創出支援機構(ギフトショー)他 資格:他 一級建築士



見杉 亮誠
株式会社日建設計 設計部
〒102-8117 東京都千代田区飯田橋2-18-3
TEL:03-5226-3030 FAX:03-3212-2420 E-mail:katsunari.misugi@nikken.jp



株式会社ワイ・エス・エム
担当 八島 哲也
埼玉県八潮市二丁目342-1
TEL:048-998-3610
FAX:048-998-3615
URL:http://www.k-ysm.co.jp

2021年2月末現在 入会順



代官山に小さな Bar で 5 周年。

東京都渋谷区猿楽町9-3-B1F
TEL: 03-6455-1865
OPEN: 19:00 ~
B1F, 9-3, Sarugaku-cho, Shibuya-ku, Tokyo.
URL: http://liquorandcigarettesm.com/ LIQUOR and CIGARETTES

株式会社西脇一郎デザイン事務所 / 株式会社エヌ・プランニング



CYR-800B



CYR-800Bは連結可能で台数に応じた拡張ができ、道の駅やサイクリングロードなどの広いスペースに最適です。

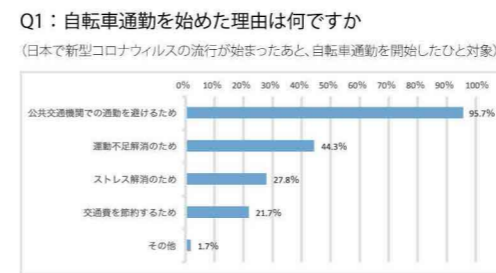


CYR-900B

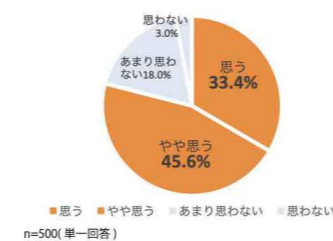


一般的なサイクルスタンドと比べ最小クラスの奥行きなので店舗などの狭いスペースに最適です。

コロナ禍で自転車が増える？



Q2: アフターコロナの日本社会において、今後自転車通勤の利用は広がるといいますか



サンポールのサイクルラックがお悩みを解決します！



サイクリストや管理者からはこんな声も…
『木製のラックは、ささくれができて使いたくない』
『置くだけのラックでは自転車が盗まれそう』



- PR 1 オールステンレスで錆に強い
- PR 2 アンカー施工で盗難防止を強化
- PR 3 リサイクルウッドなのでささくれのない

株式会社 **サンポール**

商品のお問い合わせ、総合カタログのご請求は **アドバンスグループ若江まで** (y-wakae@sunpole.co.jp)
東京 〒105-0004 東京都港区新橋2-2-9 TEL (03) 3591-8501 FAX (03) 3591-8561
HP https://www.sunpole.co.jp